

秋の澄みきった空のもと目的地に向かって



家族ぐるみで気楽に楽しく、運動しながら体力づくりを目的として行われているふれあいウォーク。今回は、雨のため翌日の10月25日(日)に延期となりました。今回は、雨のような秋空のもと、大網白里町の瑞穂小学校から「昭和の森」そして出発地点の瑞穂小学校へと全長約8キロメートルの道のりを子どもからお年寄りまでの100名が参加しました。リュックを背負って出発した参加者は、秋の風景を楽しみながら「昭和の森」目指して歩きました。

昼食後は、「昭和の森」を自由散策。貸し自転車で園内をまわる人もあれば、芝生のうえでのんびりする人など、出発時間まで思い思いに過ごしました。帰路の「昭和の森」から小中池公園に抜ける急な階段でスリルを味わい、長い滑り台では童心にかえってはいしゃぐ姿もあり、楽しいときを過ごしていました。

秋の昭和の森を訪ねて!

第16回ふれあいウォーク

体力・健康づくりはゲートボールで

町老人クラブゲートボール大会

11月19日、ふれあい坂田池公園ゲートボール場を会場に、第20回町老人クラブゲートボール大会が開かれました。13チーム81名が参加し、日頃の練習成果を存分に発揮していました。

主な結果は次のとおりです。

- 優勝 栗山南部二
ふれあいチーム
- 準優勝 栗山チーム
- 第3位 北清水チーム



知恵と体力
これが元気のもと!

横芝町在住選手が

「かながわ・ゆめ国体」に出場

第53回国民体育大会秋季大会が10月24日から29日までの6日間、横浜市をはじめ神奈川県内の30市町村を会場に開催され、当町在住の5人の選手が出場しました。

陸上競技 5,000メートル競歩に出場した大学生の宇井菜那さんは、6位入賞。横芝中学校庭球部出身の藤原伸二さん・純一さん、若梅明彦さんは、ソフトテニス成人男子の部に出場し、7位入賞。中学生のころから自転車競技を始めた須永裕喜さんは、成年スプリントの部に出場。健闘しましたが、上位入賞には至りませんでした。

次の大会を目指して、練習に励んでいる皆さん、これからの活躍を期待して応援しています。

きれいな歌声が体育館に響き渡りました



歌で気持ちを伝えたい

少年芸術教室

11月14日、横芝中学校体育館で「合唱」公演が行われました。この催しは、小、中学生を中心として、音楽を通じて豊かな情操を養い、健全な成長のため県教育委員会が県合唱連盟に委託し、地元教育委員会の協力を得て開催しているものです。

今回は、本年度NHK学校音楽コンクールや全日本合唱コンクールの関東大会に出場した県立千葉東高等学校音楽部による公演会が行われました。「いい音楽」を目標に練習してきた音楽部の生徒たちは、学年別に横芝中学校の生徒たちとの合唱もするなど、歌声のすばらしさとともに音楽の楽しみも教えてくれました。